



紅葉の名所として有名な香嵐溪がある愛知県豊田市足助町は、若者の人口が減少し、高齢化が進んでいます。高齢者を含むすべての人が、住み慣れたその町でその人らしく、最後まで安心して暮らすことができるよう、「あすけあいプロジェクト」が実施されています。

ICTで健康見守り

一人暮らしの高齢者には、人感センサーで生活状況を見守ります。一日の終わりには、タブレットを使って「今日の幸せ度」をチェック&送信！これで離れた暮らす家族も安心です。

タブレットを操作する
林 央子さん 93歳



足助町、あすけあい

高齢社会のコミュニティづくり。



HAND MADE
TANKORORIN

たんころりんで地域交流

手作りのたんころりんを各家の軒先に並べ、自分たちの手で火を灯す。夕涼みの頃、町のあちらこちらで世間話の声…。たんころりんを通じて近所との交流が生まれ、自分もイベントの主役となれます。



笑顔が最高のスパイス

本格的なハム作りが始まって二十数年。みんなのおいしいが聞こえるたび、足助の名物職人、「ZiZi・BaBa」たちは少し若返る気がします。——百年草の「ZiZi工房・バーバラはうす」では、足助の住民一人一人が生涯現役でいられる場所であり続けます。

プロジェクト。